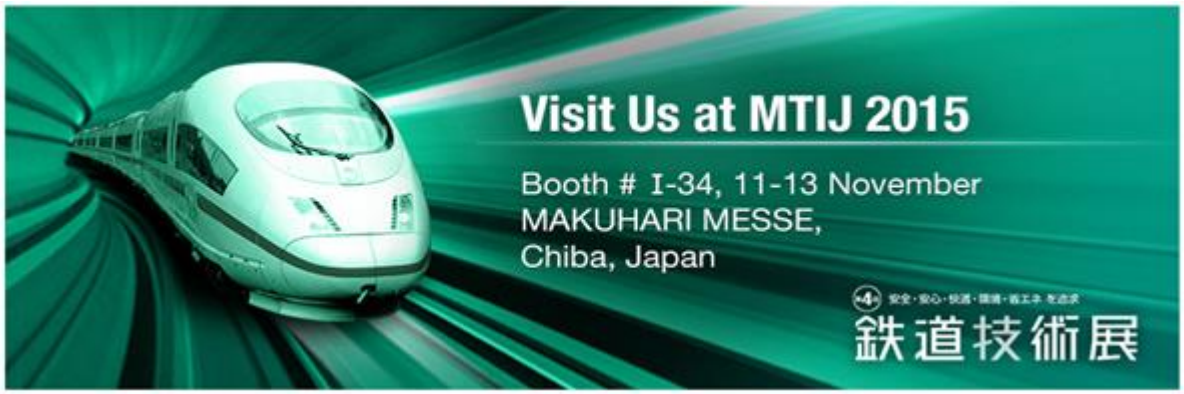
現地版プレスリリース

# Moxa、2015 年鉄道技術展に
# 市場認定済み次世代鉄道向けイノベーションを出展




2015 年 11 月 4 日、台湾台北 ― IRIS 認証を取得しているソリューション・プロバイダの Moxa は、老朽管理、信頼性や業務の向上、保守間隔の長期化、全体コストの削減といった鉄道運行者が日常直面する問題に精通しています。Moxa の鉄道用統合ソリューションには、業界のこうした鉄道産業の問題を解決するために、多数の革新的技術が採用されており、同ソリューションは千葉の幕張メッセで開催される『2015 年鉄道技術展（MTIJ）』に出展されます。

## 鉄道インター・コンシスト・ネットワーク向けの新しいインテリジェント・イーサネット冗長化

ToughNet シリーズの EN 50155 準拠マネージド・イーサネット・スイッチは、車両構成が運行の途中に変更されても、車両に搭載されているイーサネット・スイッチの迅速な自動設定を可能にする Moxa の最新のダイナミック・リング・カップリング技術に対応しています。ダイナミック・リング・カップリングは、車両間のネットワークでは 1 秒以内の復旧を、イントラ・コンシスト・ネットワークでは 20ms 以内の復旧を保証します。また、従来の RSTP とは異なり、再配向時のイントラ・コンシスト・ネットワークを中断させることがありません。その結果、カップリング・スイッチの構成が途中で変更されても、今日の長距離鉄道の利用者や運行者が当然利用できるものと考えている映像監視や Wi-Fi 接続、旅客情報システム、アナウンス・システムなどのすべてのイーサネット・ネットワーク・サービスの継続使用を可能にします。

## 7 か国 11 か所の大型プロジェクトに採用されている Moxa の車上映像監視システムおよび PID ソリューション

交通システム・インテグレータは主要施設のすべてで一貫した安全性と高品質のサービスを提供するため、本当に信頼できる自動化されたトランジット・ソリューションを必要としていました。Moxa の TN-5000 シリーズの EN 50155 準拠イーサネット・スイッチと V2000 シリーズの EN 50155 準拠組込みコンピュータは、トランジット・システムに設置される映像監視および旅客情報ソリューションとして世界の大手交通ソリューション・プロバイダに選ばれてきました。この世界的な大規模展開では、Moxa の車上映像監視およびPID（Passenger Information Display, 旅客情報ディスプレイ）が、世界 11 か所の利用客の多い空港や地下鉄システムに配置されました。

V2000 の特許取得済み HD ブラケットは、HDD と SSD の両方を振動や衝撃から守ります。そのファンレス設計は極端な温度条件でも信頼性を保証します。V2000 は、鉄道車両アプリケーションに最適な高性能のネットワーク・レコーダです。一方、Moxa の TN-5000 イーサネット・スイッチは復旧時間 20ms 以下の Turbo Ring と Turbo Chain の冗長化に加え、ネットワーク配線の簡略化に役立つ PoE に対応しています。また、広範な絶縁冗長電源入力にも対応しています。

Moxa のアジア太平洋部門日本地域担当セールス・マネージャのリチャード・シャー（Richard Hsia）はこう説明しています。「通信バックボーン、旅客情報、CCTV システムをシームレスに統合する 1 つの統合ソリューションは大きな『里程標』です。Moxa の組込みコンピュータとイーサネット・スイッチは、7 か国 11 か所の世界的な空港ターミナルや都市エリアの最先端のトランジット車両/トラムに採用されています。Moxa は、鉄道の自動化に関して世界中で多数の成功実績と他社をリードする独自の技術を備えているので、海外の鉄道市場への進出を目指す日本のシステム・インテグレータの優れたパートナーになるのは間違いありません」。導入先には、米国デンバー、米国ボストン、カナダ・トロント、ドイツ・ミュンヘン空港第 2 ターミナル、ブラジル・サンパウロ、キング・アブドゥルアズィーズ国際空港（ジッダ）、サウジアラビア、シンガポールなどが含まれています。

## 改修車両用旅客情報システム向け統合ソリューション

古い鉄道の旅客情報システムをアップグレードするには、限られたスペース、難しい配線、予算の制限といったさまざまな障害を克服する必要があります。Moxa の ioPAC 8600 シリーズのモジュラー型 RTU コントローラは、1 台のコンパクト・プラットフォーム/デバイスの『オールインワン』ソリューションとして、シリアル、I/O、イーサネットを提供します。ioPAC 8600 のユニークな 2 線イーサネット・テクノロジーを使えば、改修車両でも現在使用可能な 100 Mbps に対応するように、既存の 2 線構造の上にイーサネット（IP ネットワーク）を構築できます。

また、Moxa の ioPAC 8600 の主な機能は、自動車両配列（ACS, Auto Carriage Sequencing）です。改修車両のシステムは CAN バスまたは RS-485 を使用するデイジーチェーン・ネットワーク構造上で運用されるので、IP ベースのネットワークに移行する場合、自動車両配列機能をコピーするのは簡単ではありません。ですが、Moxa 製品を導入すれば、この問題を回避し、新しい IP ネットワーク上でも ACS 機能を継続して使用が可能です。この大きなブレークスルーにより、システム・インテグレータに求められる労力は大幅に削減されます。

旅客情報システム、CCTV、ダイナミック・リング・カップリング、鉄道用イーサネット・バックボーン、列車地上間および沿線ソリューションを含む Moxa の革新的な技術やその他の高度なソリューションをぜひ、出展ブースにて体験してください。幕張メッセ国際展示場 6 ホール、『I-34 番』ブースでお待ちしております。

### Moxa の鉄道用ソリューションについて

Moxa は広範囲な IP ベース通信ソリューションの IRIS 認証取得済みのグローバル・リーダーです。Moxa は現在、最新のマーケット指向のソリューションと IEC 鉄道委員会への加入により、鉄道産業にネットワークの専門的な知識と革新的な技術を提供しています。世界の鉄道業者は、インテリジェントな車両間無線接続、ロケーション・ベースの柔軟な自動デバイス設定、千分の 1 秒単位のイーサネット高速冗長化、千分の 1 秒単位の高速 WLAN ローミング・ソリューションといった、Moxa のユニークで時間と費用を削減する鉄道テクノロジーを展開することで、新しい運行効率を見出してきました。産業用ネットワークの分野で 25 年以上の経験を備えた Moxa は、長寿命製品の開発で実証済みの記録を有しています。Moxa は長期 MTBF に対応した設計、コア・コンポーネントの IP をすべて備えていること、長期のパートナーシップの締結により、鉄道インテグレータが低ライフサイクル・コストで信頼性の高いソリューションを構築するのを支援しています。Moxa の広範なソリューションは、世界中の主要な POS（Passenger Oriented Service、旅客指向サービス）、旅客用 Wi-Fi、CCTV、CBTC（Communication-based Train Control、コミュニケーション・ベースの列車管理）、 ATO（Automatic Train Operation、自動列車運行）、沿線 DCS といった鉄道システムに採用されてきた実績があります。

## Moxa について：自動化の信頼できるパートナー

Moxa は IoT（Internet of Things）を実現するための産業用ネットワーキング、コンピューティング、自動化ソリューションのリーディング・メーカーです。業界で 25 年以上の経験を備えた Moxa は、全世界に 3000 万以上のデバイスに関係し、70 以上の国々で流通およびサービス網を有しています。また、産業用通信インフラ向けの信頼できるネットワークと誠実なサービスで業界に貢献することにより、永続的なビジネス・バリューを提供しています。